

表-2 織田・豊臣政権下、『天王寺屋茶会記』に記された武将の記録（初見を主体に抜粋）

西暦(年)	年月日	亭主	客	茶席	特記事項	出典(頁)
1573	天正元年4月12日				高槻城主・右近、(摂津国領主・荒木村重臣下)	14 (278)
	天正元年7月				信長義昭追放、室町幕府滅亡	12 (144)
	天正元年11月23日	信長	宗悦、隆仙、宗及	京都妙覚寺	茶堂・梅雪	8 (187)
	天正元年11月24日	信長	友閑、宗久、宗易、宗二	京都妙覚寺	利休濃茶を点てる、宗久薄茶を点てる	13 (24)
1574	天正2年3月24日昼	信長	堺衆*1	京都相国寺	宗久、宗易、宗及が千鳥香拝見。茶頭：友閑	15 (84)
	*1: 紅屋宗陽、塩屋宗悦、今井宗久、茜屋宗佐、山上宗二、松江隆仙、高三隆世、千宗易、油屋常琢、津田宗及 計10名					
	天正2年3月27日	信長	堺衆	南都多聞山城	正倉院蘭奢侍切り取りを見る	8 (196)
	天正2年4月3日昼	信長	堺衆	京都相国寺	利休と宗及に蘭奢侍を賜る、茶堂・梅雪	8 (196)
	天正2年5月7日	了珪	春溪、新太、宗及	(日比屋)了珪	入道雲の釣物、藤こぶりの五徳使用	8 (197)
1575	天正3年3月25日	宗及	牧村兵部、猪子次左	宗及	兵部(後に、利休七哲)初見、その後、頻りに訪問	7 (201)
	天正3年7月27日朝	宗札	松井友閑、宗及	(日比屋)宗札	了珪長女モニカの婿(了珪妻の弟)	8 (203)
	天正3年8月11日	宗及	ひひや了珪、宗札	宗及		7 (220)
	天正3年10月28日朝	信長	堺衆17人(『信長公記』191頁)	妙覚寺	越前一向一揆戦勝見舞い、茶頭・宗易	8 (245)
	天正3年12月22日昼	宗及	小島、芝山監物、又三郎	宗及	芝山監物(後の、利休七哲)初見	7 (222)
1576	天正4年4月1日				安土城築城開始	12 (196)
	天正4年6月6日朝	宗及	荒木村重	宗及	荒木村重(摂津有岡城主)、初見	7 (235)
1577	天正5年4月13日朝	村重	宗及	荒木村重	村重茶会初見 宗及薄茶点て指導	8 (253)
	天正5年8月26日	宗及	羽柴秀吉、松井友閑	宗及	秀吉茶会初見。丁重にもてなし	7 (258)
	天正5年10月8日	村重	道是、宗及	荒木村重		8 (262)
	天正5年12月6日朝	村重	宗易、宗及	荒木村重	宗易、平釜、絵を持参。宗久、薄茶を点てる	8 (269)
	天正5年12月6日晚	右近	宗易、宗及	摂津高槻城	右近、村重から贈られた鴈、狸、炭を土産とする	8 (270)
1578	天正6年1月1日	信長	五畿内、若州、越州、尾・濃・江・勢州*2	安土城	茶頭・松井友閑、完成茶会、その後城内見学	12 (223)
	*2: 中將信忠卿、二位法印、林佐渡守、瀧川左近、永岡兵部大輔、惟仁日向守、荒木摂津守、長谷川与次、羽柴筑前、惟住五郎左衛門、市橋九郎右衛門、長谷川宗任					
	天正6年1月11日朝	光秀	宗及、道是、宗訥同道	近江坂本城	信長より拝領の八角釜開き。茶頭・宗及	8 (272)
	天正6年1月26日朝	宗及	荒木村重	宗及	村重、1月26日昼、28日、31日訪問	7 (277)
	天正6年2月16日朝	村重	甚九郎、宗易、宗及	荒木村重		8 (276)
	天正6年9月30日朝	宗及	信長、近衛前久、友閑ほか	宗及	突然の訪問、御供衆・筒井順慶ほか大勢	8 (299)
	天正6年10月12日朝	村重	道叱、宗及	荒木村重	兵庫壺の茶口切、床に「かふらなし」	8 (285)
	天正6年10月13日朝	村重	宗及	荒木村重	壁に定家の色紙、信長への謀反直前	8 (285)
	天正6年10月15日朝	秀吉		播州三喜之付城	信長に茶事を許され、口切の茶席	8 (286)
	天正6年11月~				荒木村重謀反、右近信長の元へ下る	12 (242)
1579	天正7年12月8日晚	久二郎	宗及、圓乗坊、甚九郎、宗二	吉田久二郎	牧村長兵衛釜開き	8 (308)
1580	天正8年1月14日夜	牧村長兵衛	佐久甚九、宗及	安土	ユカミ茶碗(変形茶碗)使用	8 (312)
	天正8年2月19日朝	秀吉	宗及、宗訥、牧長兵、下石彦石	長濱	四拾石御茶 従上様羽藤(秀吉)へ被下候	8 (314)
	天正8年8月5日夜	宗及	高山右近、下石彦衛門	宗及	高山右近(摂津高槻城主)	7 (340)
1582	天正10年1月1日	信長	宗久、宗易、宗二、宗及、宗薫	安土城	年賀、光秀、友閑、筒井順慶同行	8 (355)
	天正10年6月1日昼	宗及	家康、梅雪、長谷川御竹	妙国寺	ここで、本能寺の変の報に接す	7 (382)
	天正10年6月2日				本能寺の変にて信長没す	8 (364)
	天正10年8月16日昼	宗及	山村、道薫(荒木村重)	宗及	信長が没し、亡命先尾道から復帰	7 (383)
	天正10年10月11日				大徳寺にて信長の葬儀	8 (367)
	天正10年11月7日	秀吉		山崎	初め、秀吉が点て、後、宗及が点てる	8 (370)
1583	天正11年1月5日昼	秀吉	宗久、宗易、宗甫、宗二、宗及、宗安	山崎		8 (381)
	天正11年1月6日朝	右近	宗及、宗摺	摂津高槻城		8 (382)
	天正11年5月24日朝	秀吉		坂本城内	宗易、初めて秀吉の茶頭を務める	8 (390)
	天正11年7月2日昼	秀吉		大坂城内	大坂城初茶会、宗易、宗及茶頭を務める	8 (394)
	天正11年9月16日	秀吉	友閑、宗易、道薫、宗安、宗及	大坂城内	お道具そろえ。宗易は珠光香炉等4点出展	8 (397)
	天正11年10月24日朝	宗及	蒲生氏郷	宗及	蒲生氏郷(後の利休七哲)初見	7 (437)
	天正11年11月11日朝	秀吉	家康家臣、休庵、道薫、宗及	京都宗通座敷	道薫徳川家康家臣と接触	8 (401)
	天正11年12月3日朝	宗及	高山右近	宗及	一人訪問、南坊(南蛮坊主)と号す	7 (438)
	天正11年12月10日	秀吉		大坂城内茶屋開	宗易、宗及一日6度の茶会で茶頭務める	8 (402)
	天正11年12月18日夜	宗及	秀吉、宗易、道薫、紹安、兵部	宗及	秀吉、宗易、道薫初同席	7 (439)
	天正11年12月19日朝	宗及	宗易、道薫	宗及	道薫、宗易との親交復活	7 (440)
1584	天正12年10月10日	秀吉		大坂城内	惣壺口切茶会に宗易、宗久茶頭務める	8 (404)
	天正12年10月15日	秀吉	配下の武将及び堺衆*3	大坂城内	小牧・長久手の戦い膠着状態、協力要請茶会	8 (405)
*3: 友閑、細川幽斎、宗易、宗久、宗及、宗薫、紹安、宗二、宗安、休庵齋、宇喜田忠家、宗無、宗春、宗甫、藤田平右衛門、佐久間忠兵衛 高山右近、芝山源内、隼人、道七、古田左介、中川瀬兵衛子、松井新介、細井新介、観世宗摺、牧村長兵衛、圓乗坊、樋口石見、徳雲軒						
	天正12年12月14日	宗及	右近(南坊)、多新左	宗及		7 (450)
	天正12年				右近、牧村兵部、蒲生氏郷をキリスト教へ改宗	9 (813)
1585	天正13年7月11日				秀吉、関白となる	9 (761)
	天正13年10月7日	秀吉		宮中	関白就任返礼禁中茶会后見。宗易、利休を名乗る	9 (761)
	天正14年10月	右近	秀吉、利休	高山右近	日比屋了珪への法外課徴金救済を直訴。秀吉断る。	21 (239)